



2020年2月18日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

車いすをお使いのお客さまがご利用しやすい環境整備について ～山手線における取り組み～

JR東日本では、すべてのお客さまに安心してご利用いただける快適な鉄道を目指しバリアフリー施設の拡充等を進めております。

このたび、山手線では、車いすをお使いのお客さまがご利用しやすいよう、以下の取り組みを行います。

- 山手線の車内およびホーム上の一部に案内表示を設置し、ご利用しやすい環境を整備します。
- 山手線の対象駅にて、ご自身で降車を希望されるお客さまには、係員による降車駅への連絡を省略することで、乗車駅での待ち時間短縮を図ります。

1 山手線の車内およびホーム上の一部への案内表示の整備について

6号車4番ドア乗降口の車内（床面）およびホーム上（床面とホームドア）の一部を整備し、以下のとおり案内表示いたします。

(1) 車内（フリースペース付近の床面）の案内表示例



(2) ホーム上（床面とホームドア）の案内表示例



2 乗車駅での待ち時間短縮の取り組みについて

山手線の対象駅にて、ご自身で降車を希望されるお客さまには、乗車時は従来どおり係員のご案内いたしますが、係員による降車駅への連絡を省略することで、乗車駅での待ち時間短縮を図ります。

なお、乗車時・降車時ともに係員によるご案内を希望されるお客さまには、従来どおり降車駅への連絡を行ったうえで係員が乗車時・降車時ともにご案内いたします。

(1) 開始日時

2020年7月1日(水)始発から

(2) 対象駅およびホーム乗降口【別紙参照】

山手線内・外回りともに各ホーム6号車4番ドア

内回りホーム 乗降口 (計21駅)	東京駅、神田駅、秋葉原駅、御徒町駅、上野駅、日暮里駅、 西日暮里駅、田端駅、駒込駅、巣鴨駅、大塚駅、池袋駅、目白駅、 高田馬場駅、新大久保駅、原宿駅、高輪ゲートウェイ駅、田町駅、 浜松町駅、新橋駅、有楽町駅 ※対象外の駅 鶯谷駅、新宿駅、代々木駅、渋谷駅、恵比寿駅、 目黒駅、五反田駅、大崎駅、品川駅
外回りホーム 乗降口 (計23駅)	東京駅、有楽町駅、浜松町駅、田町駅、高輪ゲートウェイ駅、 品川駅、大崎駅、目黒駅、恵比寿駅、原宿駅、代々木駅、 新大久保駅、高田馬場駅、池袋駅、大塚駅、駒込駅、田端駅、 西日暮里駅、日暮里駅、上野駅、御徒町駅、秋葉原駅、神田駅 ※対象外の駅 新橋駅、五反田駅、渋谷駅、新宿駅、目白駅、 巣鴨駅、鶯谷駅

※1 この取り組みは、「鉄道におけるプラットホームと車両乗降口の段差・隙間に関する検討会」において昨年とりまとめられた、車椅子使用者の単独乗降と列車の安全確保を両立しうる段差・隙間の目安により実施するものです。

※2 高輪ゲートウェイ駅は、2020年3月14日(土)開業予定です。

※3 今後の駅改良工事等の進捗により、対象外の駅のホーム乗降口においても目安値に合った場合には、対象駅に順次追加いたします。

3 車いすをお使いのお客さまが乗降しやすい駅に関するお知らせについて

ご自身にて降車を希望されるお客さまが分かりやすいよう、本取り組みについて当社ホームページにてお知らせいたします。



● : 対象の駅
 ○ : 対象外の駅 ※ 7号車4番ドアは目安値に合う
 ■ : 対象外の駅